

広報まえばし月1回発行に向けた各地区自治会連合会との意見交換結果(概要)

No.	地区別自治会連合会	地区の意向	意見交換日時		意見交換場所	主な意見(結果)
1	桃井	月1回	令和2年7月27日(月) 中央地区と合同実施	14時	中央公民館 505学習室	<ul style="list-style-type: none"> ○広報紙の配布については、各班長にお願いをしているが高齢化が進んでいる。負担を減らすために2回を1回にしてもらいたい。 ○広報紙を月1回にすることで重くなるのは困るので、ページ数を減らして重くならないようにしてもらいたい。 ○月1回でも良いが回覧物やチラシ類が多くなると大変になる。
2	中川	-	令和2年7月9日(木)	18時30分	第二コミュニティセンター会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○個人的には広報は月1回でいいが、地区全体とすると、広報の配布が地域のコミュニケーションに役立っているため、月2回の維持でいいのかもしれない。 ○広報が月1回となっても、回覧は月2回とする工夫を町内でしてもいいかもしれない。 ○いずれにせよ、みんなが納得する方向で検討を進めてほしい。
3	敷島	月2回	令和2年7月13日(月)	13時30分	第三コミュニティセンター第一集会室	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者は月2回の広報を楽しみにしている。昭和町1丁目は、広報を手渡ししており、これを高齢者の見守り活動としている。月2回を希望。 ○月1回にすると、知りたい情報が載らなくなる可能性が大きい。月2回でよい。 ○広報の月1回化が住民のためになるかどうかよく検討してほしい。
4	南部	-	令和2年8月7日(金)	16時	南町四丁目公民館	<ul style="list-style-type: none"> ○月1回にしたらどのくらいのページ数で収まりそうだとか、回覧、チラシはこれくらい減らすだとか、結論を出してから自治会に意見を聞きにくるべき。 ○市以外の団体からのチラシ配布や回覧の依頼が多い。チラシ・回覧を自治会が受ける基準やガイドラインを作成してほしい。自治会からは断りにくい。 ○不要なチラシや回覧をなくしてほしい。
5	城東	月1回	令和2年7月28日(火)	17時	諏訪会館 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○市長が月1回を検討すると言っているが、私も広報の発行は月1回で問題はないと考えている。 ○広報は、毎年決まったことを載せているし、休日当番医も新聞を見ればわかるので、月1回でも仕方ないと思う。 ○多少ページ数が増えることになっても、広報を月1回にしてほしい。 ○結論として、城東地区では、広報の月1回をぜひ進めていただきたい。

No.	地区別 自治会連合会	地区の意向	意見交換日時		意見交換場所	主な意見(結果)
6	若宮	月2回	令和2年8月7日(金)	18時	若宮町四丁目公民館	<p>○月2回でよい。一人暮らしの年寄りが多いので、広報の配布が安否確認を兼ねている。広報の配布回数が減ると横のつながりが無くなってしまふ。</p> <p>○月2回がよい。広報以外の回覧もあるので、月2回が情報発信のよいペース。</p> <p>○町内みんなで協力して行う行事がない中で、広報の配布はコミュニケーションをとる大事なツールになっているので、月2回は必要。</p>
7	天川	-	令和2年7月14日(火)	13時30分	第五コミュニティセンター第一集会室	<p>○月1回でもきちんと情報が入っていればよい。回覧は町の判断で1回でも2回でもよいのではないか。</p> <p>○天川地区は月1回に賛成と反対が半々。地区としてはどちらと決められない。今日出た意見を検討委員会の議題に反映してほしい。</p>
8	岩神	月2回	令和2年8月20日(木)	18時10分	第三コミュニティセンター第一集会室	<p>○広報には行政情報を市民に伝える大切な役割があるため、大切な情報を十分に伝えられるのかが重要である。広報を配ることは特別大変ではない。</p> <p>○また、広報の回数が減っても、回覧や配付物が減らなければ自治会の負担は減らない。</p> <p>○回覧物は、月2回配付している現在でも多いため、月1回になると集中して配りきれないことも考えられる。</p> <p>○月1回になって回覧物が多くなると、さらに見てもらえなくなる恐れがある。そのような状況が見込まれるなら、月2回の現状のままでいいと思う。</p> <p>○いずれにせよ広報という紙による情報伝達は、自治会役員や地域のコミュニケーションに役立っているため無理に1回にしなくてもというのはある。</p>
9	中央	月1回	令和2年7月27日(月) 桃井地区と合同実施	14時	中央公民館 505学習室	No.1桃井地区に記載のとおり
10	上川淵	月1回	令和2年7月13日(月)	13時55分	上川淵市民サービスセンター会議室	<p>○市長公約で広報月1回化という事を言っていたので、早く月1回にしてもらいたい。地域住民もはっきり言って広報はあまり見ていないと思う。ページ数が増えたとしても月1回化には賛成である。</p> <p>○広報の月1回化について、多数決をとりたい。賛成21、反対2で上川淵地区としては広報の月1回化を進めるという事をお願いしたい。</p>

No.	地区別 自治会連合会	地区の意向	意見交換日時		意見交換場所	主な意見(結果)
11	下川淵	-	令和2年7月2日(木)	14時	下川淵市民サービスセンター会議室	<p>○月1回にする場合には、市民へ伝える情報を精査し、ページ数を絞ることを検討してほしい。</p> <p>○月1回でもよいが、広報を薄くする努力をしてほしい。</p>
12	芳賀	月1回	令和2年7月8日(水)	14時	芳賀市民サービスセンター会議室	<p>○月1回にした場合、広報が重くなると言っていたが市民が求めている情報を精査して市政発信課の方で交通整理を行えばページ数を抑えることができるのではないのか。</p> <p>○広報の月1回化について芳賀地区としては基本的に賛成したい。</p> <p>○ただし、ページ数を抑えて重くならない(班長の負担にならない)よう配慮してもらいたい。</p>
13	桂萱	月1回	令和2年7月14日(火)	13時	桂萱市民サービスセンター会議室	<p>○広報紙を配布する時にバックに入れて班長に渡すため、ページ数を増やすことで重くなるのは困る。ページをあまり増やさずに月1回発行にしてもらいたい。</p> <p>○月1回でもよいが、重くなるのであれば今まで通りでよい。</p> <p>○広報が月1回になるのであれば、公民館報、チラシ類も月1回にしてもらわないと地元の負担軽減にはならない。</p> <p>○広報が発行される日に24町会議をしている。公民館報や回覧物等も月1回になれば自治会の負担軽減にはなると思う。市民への伝達方法がしっかりしていれば月1回でもよいと思う。</p>
14	東	-	令和2年7月8日(水)	15時30分	東市民サービスセンター第1・2会議室	<p>○自治会も高齢化になり、ままならない事もあるので、負担が少なくなり良いと思う。</p> <p>○自治会役員の高齢化が進んでおり、役員の事務負担を減らすことは、今後ますます必要になると思われる。ぜひ、月1回の配布をお願いします。</p> <p>○回数減をカバーするため、ページや行数が増えたり、文字が小さくなるとすれば、見る側としてはうんざりする。また、回覧の件数が増えることにならないか。</p> <p>○広報紙や回覧物の配布・回覧といった活動が、地域の連携など、地域づくりの一助になっている。回数が減ることによってその役割が低下する。</p> <p>○回覧、チラシにしないで、できるだけ広報に掲載する。</p>

No.	地区別 自治会連合会	地区の意向	意見交換日時		意見交換場所	主な意見(結果)
15	元総社	-	令和2年7月6日(月)	14時	元総社市民サービスセンター会議室	<p>○市として広報の重要性をどう考えているのか、2回を1回にした場合、市民が不利にならないか、メリット・デメリットを整理した上で自治会へアンケートを行わなければならないと思う。何年か前も広報1回化について、市から自治会連合会会長会議の席で話があったが、その時も1回化にした場合のメリット・デメリットが示されなかった経緯がある。</p> <p>○広報の重要性を理解した上で、自治会が配るのなら1回が良いか、2回が良いかではなく、市としての目的や基本方針を示してもらいたい。</p> <p>○今回のコロナウイルス感染症を契機として、月1回化にするのは大切な事だと思うし、合理的だと思う。ホームページ等を見やすく、分かりやすくした上で月1回にするのであれば賛成する。</p>
16	総社	-	令和2年7月1日(水)	13時30分	総社市民サービスセンター会議室	<p>○自治会の意見を聞くのは大切だとは思いますが、最終的には、市としての考え方をしっかりと整理し、市が最終判断すべきことだと考えている。</p> <p>○広報が1回になると、一緒に配布するチラシや冊子類が集中し、重くなって配りきれない恐れがある。</p> <p>○広報を毎月2回配るために本部役員が2回集まっており、これが役員の結束と連携を強くしている面があると考えている。月1回になると、地域の連携がさらに弱まる恐れがあるため、地域の連帯感を維持・向上させる仕掛けづくりやソフト面での対応を行政で考えてほしい。</p>
17	南橘	-	令和2年7月2日(木)	13時30分	南橘市民サービスセンター会議室	<p>○ページが増えると自治会の負担は増える。余分な記事を書かなくて済むよう、精査してほしい。</p> <p>○月1回になるからページ数を増やすという発想ではなくて、今までのページ数で適切な情報を、適切な時期にどのように載せるかという考え方が必要</p>
18	清里	月1回	令和2年7月7日(火)	9時20分	清里市民サービスセンター会議室	<p>○広報の配布を待っているお年寄りがいるが、2回が1回になったとしても、紙媒体による情報提供は継続されるため問題ないのではないかと感じる。経費節減につながる意味でもよいと思う。</p> <p>○広報に掲載する情報を精査したうえで、月1回発行で十分だと思う。こういうコロナ時代でもあるので月1回発行で仕方ないのではないかと感じる。</p> <p>○私は月1回発行に賛成である。ただ、緊急時の情報発信の方法、周知方法についてはよく検討しておいてほしい。</p>

No.	地区別 自治会連合会	地区の意向	意見交換日時		意見交換場所	主な意見(結果)
19	永明	月1回	令和2年7月10日(金)	13時50分	永明市民サービスセンター会議室	<p>全自治会長が広報の月1回に「賛意」を示す。</p> <p>○結論として、永明地区では、広報の月1回に全自治会長が賛成だ。 ○月1回発行となっても、読みやすく、分かりやすい、充実した内容の広報となるよう検討を進めていただきたい。</p>
20	城南	-	令和2年7月8日(水)	13時30分	城南支所 第2会議室・視聴覚室	<p>○月1回の広報で、適切な情報が流れるのか。担当部署が月1回の広報活動をするのでは、行事やイベントが形骸化しやすくなるし、結果的に虚偽や誤った情報になりやすい。 ○地域行事を減らしたり、情報を間引いて流すと、人との交流が無くなったり、地域の情報が入らなくなり、民生・児童委員や子ども育成会の役員たちが困るのではないか。 ○定年延長で自治会役員も高齢化。これ以上高齢化した自治会役員の負担を増やさないようにしてもらいたい。 ○自治会の定例会は広報に合わせて行っており、月1回になれば役員の負担が軽減される。</p>
21	大胡	月1回	令和2年8月27日(木)	9時30分	大胡支所	<p>○月1回でよい。ページ数が増やせないなら、A3サイズにするなど工夫すればよい。 ○広報をしっかりと見ている人は少ない。わざわざ回覧の一番上に「広報を見ましょう」という啓発チラシを入れて回している町もある。広報を月1回にしても問題はないと思われる。 ○区画整理、道路工事等、地区に必要な回覧は残してほしい。 ○広報を月1回にする決定はいつするのか、決定になったらいつから実施するのか。この話は何度も出ていて、もう実施するものだと思っていた。</p>
22	宮城	月1回	令和2年8月20日(木)	15時	宮城公民館ホール	<p>○基本的には1回で良いと思うが、1回になると先の情報まで載せないといけなくなると思う。 ○チラシ類などの回覧物との整合性をとってもらい1回にするのであれば問題はないと思う。 ○1回にした時の問題点を精査した上で1回にするのであれば問題はない。(14人中10人が月1回に賛成)</p>

No.	地区別 自治会連合会	地区の意向	意見交換日時		意見交換場所	主な意見(結果)
23	粕川	月1回	令和2年8月20日(木)	15時	粕川支所	<p>○月1回でよい。休日当番医もある程度年間で予定表を作っていると思うので、問題ないだろう。</p> <p>○館報も広報に合わせて発行しないと、広報月1回化による自治会の軽減につながらない。</p> <p>○広報の配布回数を少なくして、自治会の負担を軽くするのはよいと思う。</p> <p>○広報を真剣に隅から隅まで見ている人は少ないのだから、月1回化にしてしまえば何とかなる。</p>
24	富士見	-	令和2年7月9日(木)	15時	富士見支所2階会議室	<p>○今回、富士見地区は賛成、反対とひとつにまとめることはしない。</p> <p>○月1回に賛成の人は挙手をしてほしい。賛成15人 これが今回の富士見地区の結果だ。本日出た意見も踏まえて検討してほしい。</p>